令和２年７月１５日

入館者各位

福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校

校長　柳沼　英樹

地域協働スペース及びCaféふぅの一般利用再開について

　福島県新型コロナウイルス感染症対策本部からの通知により、６月１９日から外出自粛が段階的に緩和され、県をまたぐ移動等が可能となったことから、地域協働スペース及びcaféふぅの一般利用を再開させて参ります。再開にあたっては、「公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（公社全国公民館連合会）」「外食業の事業継続のためのガイドライン（一社日本フードサービス協会）」を踏まえつつ、生徒の安全を第一により慎重な基準を設定し、下記の通り、「３つの密（密集、密接、密閉）」の回避等、「新しい生活様式」による行動変容を徹底し、感染症リスクを低減しながら対応して参ります。御理解と御協力の程よろしくお願いいたします。

１　再開日

　　地域協働スペース　令和２年７月１５日（水）

　　caféふぅ　　　　 令和２年７月１５日（水）11：00～

　　　　　　　　　　（営業日　月～金　11：00-18：00　ラストオーダー　17：30）

２.入館者の安全

(1)入館時

1. 入館者に対する検温を実施するとともに、以下に該当する者の入館制限を実施いたします。

-入館前に検温を行い、37.0 度以上の発熱があった場合。（または平熱比 1 度超過）

-風邪症状がある場合。

-2週間以内に特定警戒都道府県への滞在や、感染者との濃厚接触がある場合。

-2週間以内に、国内でクラスターの発生しているような場所や施設への立ち入りがある場合。

(カラオケ・スポーツジム・ライブハウス・接待を伴う飲食店等)

-2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航並びに当該在住者との濃厚接触がある場合 。

1. 入館時に入口に設置してある呼び鈴を押していただき、カフェおよびカタリバスタッフが対応いたします。
2. 入館者の氏名及び緊急連絡先を把握するため、個人カードを作成していただきます。また、入館者に対して、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知し、個人情報を適切に取り扱います。
3. 咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒（なお、消毒液は、アルコールを用いる（以下、消毒液に関する記載において同じ））の徹底をお願いします。
4. 飛沫感染・接触感染を防止するために十分な間隔をとることが重要であることを来館者に理解してもらい、混み合う場合は入館を制限いたします。（最大２０人、滞在時間１時間）
5. 店内飲食やテイクアウトで順番待ちをする場合は、各人ができるだけ２ｍ（最低１ｍ）以上の間隔を空けるように誘導いたします（床に間隔を示すテープを貼るなど）。また、必要に応じて整理券の発行等により行列を作らない方法を工夫いたします。

(2)客席へのご案内

1. テーブルは、飛沫感染予防のためにパーテーションで区切るか、できるだけ２ｍ（最低１ｍ）以上の間隔を空けて横並びで座れるように配置を工夫いたします。
2. 少人数の家族、介助者が同席する高齢者・乳幼児・障害者等対面を希望する場合は、可能といたしますが、他のグループとの相席は避けさせていただきます。

(3)会計処理

1. 会計処理に当たる場合は、可能であれば、電子マネー等の非接触型決済をお願いいたします。現金、クレジットカード等の受け渡しが発生する場合は、手渡しで受け取らず、コイントレイなどを使用させていただきます。またコイントレイは定期的に消毒し、会計の都度手指を消毒するなど工夫いたします。
2. 飛沫を防止するために、レジとお客様の間に透明ビニールシートで仕切りを設置します。

(4)スタッフの安全衛生管理

1. 食品を扱う者の健康管理と衛生管理を徹底する。
2. スタッフは必ず出勤前に体温を計る。発熱や風邪の症状がみられる場合は出勤しない。
3. 館内では、マスクを着用し、頻繁かつ適切な手洗いを徹底する。

(5)館内の衛生管理

1. 館内（客席）は徹底した換気を行う（窓・ドア等の定期的な開放、常時換気扇の使用）
2. 館内清掃を徹底し、入り口のドアなど、多数の人が触れる箇所は定期的にアルコール消毒薬で清拭する。また、テーブル、イス等は来館者の入れ替わる都度、アルコール消毒液で清拭する。
3. スタッフは、館内の一箇所に来館者が集まらないように留意する。
4. トイレは蓋をして流すよう、使用者に注意を促す。
5. 感染防止対策に必要な物資（消毒剤、不織布、ペーパータオル、及びそれらの使い捨て用品を廃棄する容器等）の一覧表を作成し、十分な量を準備しておく。
6. エプロンや帽子はこまめに洗濯する。